

# 狛江市実行プラン

(進捗管理 平成31年度版)

令和元年6月  
狛江市

## 目 次

1. 計画の目的・位置付け	P 1
2. 計画の構成	P 1
3. 体系図	P 2
4. 進捗管理	
(1) 平成 30 年度実施事業(新規・拡充分)進捗管理	P 5
(2) 後期基本計画の指標に係る進捗管理	
①重点プロジェクト	P 9
②個別施策	P11

## 1. 計画の目的・位置付け

市では、第3次基本構想「私たちがつくる水と緑のまち」の実現に向けた市のマスタープランとして、平成25年3月に「狛江市後期基本計画」を策定し、その中で、市が抱える主要課題を解決するために優先的に取り組む施策を「重点プロジェクト」として位置付けています。

この実行プランでは、その「重点プロジェクト」のうち、行財政改革推進プロジェクトを除く5つのプロジェクト(まちづくり推進プロジェクト、安心して安全なまちづくりプロジェクト、子ども・子育て支援プロジェクト、いたわりのあるまちづくりプロジェクト、にぎわいのまち「狛江」プロジェクト)について、その着実な進展を図るため、事業の実施状況や後期基本計画に設定された指標を基に進捗管理を行っています。

## 2. 計画の構成

本プランは、各重点プロジェクトの推進を目的として、以下の項目で構成しています。

### (1) 平成30年度実施事業(新規・拡充分)進捗管理

実行プラン(平成29年度ローリング版)に基づき実施した事業の進捗管理

### (2) 後期基本計画の指標に係る進捗管理

重点プロジェクト及び個別施策に設定されている指標に係る現状値及び平成31年度の目標の進捗管理

### 3. 体系図

各重点プロジェクトの施策の体系(平成 29 年ローリング版)は以下のとおりです。  
また、狛江市総合戦略との関連性を示しています。

実行プラン		総合戦略
プロジェクト	施策名 事業名	
① まちづくり推進 プロジェクト	施策 i 水道局用地の利活用	
	1 和泉多摩川緑地都立公園誘致推進	—
	2 広場等の利活用	—
	施策 ii 水道道路の安全確保	
	3 水道道路の安全確保	—
	4 都市計画道路の整備	—
	施策 iii 公共施設の有効活用	
	5 地域・地区センター改修等	—
	6 駅前仮園舎の活用(福祉作業所の統合)	—
	7 児童館整備等	基本方針2 テーマ2
	8 学童クラブ整備等	基本方針2 テーマ2
	9 小学校改修等	—
	10 中学校改修等	—
	11 子育て・教育支援複合施設新設	—
	12 あいとぴあセンター改修	—
	13 市民ホール改修・修繕	—
	14 狛江駅北口地下駐車場改修	—
	15 消防施設改築等	—
	16 リサイクルセンター改修	—
17 西河原公民館改修等	—	
18 市民センター改修	—	
19 狛江駅前三角地 <sup>※</sup> の利活用	基本方針1 テーマ2	
② 安心して安全なまちづくり プロジェクト	施策 i 地域の活動への支援	
	20 地域の防犯力向上	基本方針1 テーマ1
	21 安心して安全なまちづくりの推進体制の構築	基本方針1 テーマ1
	22 地域の防災力向上	基本方針1 テーマ1
	施策 ii 道路修繕の計画的推進	
	23 安心・安全な道路整備	—
	施策 iii 災害対応体制の整備	
	24 災害対応体制の整備	基本方針1 テーマ1
	25 避難行動要支援者支援体制の構築	基本方針1 テーマ1
	施策 iv 放射能対策の推進	
26 安心・安全な給食の提供	—	
27 放射線量の公表	—	

※現在は、「メビウス $\infty$ えきまえ広場」に名称を変更

実行プラン		総合戦略
プロジェクト	施策名 事業名	
③ 子ども・子育て支援 プロジェクト	施策 i 子どもの育ちの支援	
	28 自由な遊び場の提供	基本方針2 テーマ2
	29 保育園等の安定した運営	基本方針2 テーマ2
	30 保育受入れ体制の拡充	基本方針2 テーマ2
	31 保育園の民営化	基本方針2 テーマ2
	32 安心・安全な給食の提供(再掲)	—
	施策 ii 子育て家庭の支援	
	33 みんなで子育て事業	基本方針2 テーマ1
	34 情報収集の場づくり	基本方針2 テーマ1
	35 経済的負担の軽減	基本方針2 テーマ1
	36 要保護児童対策	基本方針2 テーマ1
	施策 iii 新たな時代に即した学校教育の推進	
	37 学習しやすい環境づくり	—
38 新たな時代に即した学校教育の推進	—	
④ いたわりのあるまちづくり プロジェクト	施策 i 外出しやすいまちづくり	
	39 ユニバーサルデザインの推進(ソフト)	—
	40 ユニバーサルデザインの推進(ハード)	—
	41 補装具費支給事業	—
	42 外出手段の充実	—
	43 安心・安全な道路整備(再掲)	—
	施策 ii 社会参加への支援	
	44 地域福祉計画等策定	基本方針3 テーマ1
	45 地域の活動機会の確保	基本方針3 テーマ1
	46 駅前仮園舎の活用(福祉作業所の統合)(再掲)	—
	47 高齢者の健康増進	基本方針3 テーマ1
	施策 iii 生活環境の整備	
	48 地域の社会基盤整備推進	—
	49 地域包括ケアシステムの構築推進	—
	50 総合的見守り体制の整備	—
51 生活困窮者への自立支援	—	
施策 iv 災害時要援護者支援体制の構築		
52 避難行動要支援者支援体制の構築(再掲)	基本方針1 テーマ1	
⑤ にぎわいのまち「狛江」 プロジェクト	施策 i 商工業の活性化	
	53 新たな市場開拓	基本方針1 テーマ2
	54 にぎわいのある商店街	基本方針1 テーマ2
	施策 ii 狛江ブランドの確立	
	55 狛江ブランド野菜*の確立	基本方針1 テーマ2
	施策 iii まちの魅力の発信	
	56 特色ある地域文化の振興(音楽事業・絵手紙事業)	基本方針1 テーマ2
	57 にぎわいのあるイベントの開催	基本方針1 テーマ2
	58 まちの魅力づくり・魅力発信	基本方針1 テーマ2
	59 多摩川の利活用の推進	基本方針1 テーマ2
	60 広域連携による魅力の発信	基本方針1 テーマ2
	施策 iv 地域スポーツの振興	
61 スポーツ事業の充実	基本方針3 テーマ1	

※現在は、「狛江ブランド農産物」に名称を変更

狛江市総合戦略の推進に向けて、各テーマに対して、実行プランの事業を以下のとおり位置付けています。

総合戦略		実行プラン			
基本方針		プロジェクト 施策	事業名		
テーマ					
基本方針1 魅力あるまちづくり					
1 安心・安全なまちの推進	②-i	20	地域の防犯力向上		
		21	安心で安全なまちづくりの推進体制の構築		
		22	地域の防災力向上		
		②-iii	24	災害対応体制の整備	
		②-iii	25	避難行動要支援者支援体制の構築	
		④-iv	52	避難行動要支援者支援体制の構築(再掲)	
	2 狛江の自然や文化をいかした活性化	①-iii	19	狛江駅前三角地の利活用	
		⑤-i	53	新たな市場開拓	
		⑤-i	54	にぎわいのある商店街	
		⑤-ii	55	狛江ブランド野菜*の確立	
		⑤-iii	56	特色ある地域文化の振興(音楽事業・絵手紙事業)	
		⑤-iii	57	にぎわいのあるイベントの開催	
		⑤-iii	58	まちの魅力づくり・魅力発信	
		⑤-iii	59	多摩川の利活用の推進	
⑤-iii	60	広域連携による魅力の発信			
基本方針2 子育てしやすいまちづくり					
1 子どもが健やかに育つ家庭への支援	③-ii	33	みんなで子育て事業		
	③-ii	34	情報収集の場づくり		
	③-ii	35	経済的負担の軽減		
	③-ii	36	要保護児童対策		
2 子育て環境の充実	①-iii	7	児童館整備等		
	①-iii	8	学童クラブ整備等		
	③-i	28	自由な遊び場の提供		
	③-i	29	保育園等の安定した運営		
	③-i	30	保育受入れ体制の拡充		
	③-i	31	保育園の民営化		
基本方針3 市民が活躍するまちづくり					
1 地域に貢献できる人材の育成	④-ii	44	地域福祉計画等策定		
	④-ii	45	地域の活動機会の確保		
	④-ii	47	高齢者の健康増進		
	⑤-iv	61	スポーツ事業の充実		

\*現在は、「狛江ブランド農産物」に名称を変更

## 4. 進捗管理

### (1) 平成30年度実施事業(新規・拡充分)進捗管理

平成30年度は、実行プラン(平成29年度ローリング版)に基づき、重点プロジェクトの推進に向けて以下の事業を実施しました(新規・拡充分)。

プロジェクト	施策	事業名	新規・拡充した事業		
① まちづくり プロジェクト 推進	水道局用地の 利活用	和泉多摩川緑地都立公園誘致推進	▼都市計画変更協議 ▼フォーラム等の開催		
		広場等の利活用	▼公園用地の測量(東京都測量) ▼元和泉市民運動ひろばの開設		
	水道道路の安全確保	水道道路の安全確保	▼東京都が道路整備事業に伴い実施する事業への協力・支援 ▼調布都市計画道路3・4・16号線(岩戸北区間)の整備に係る事業概要及び用地測量説明会		
		都市計画道路の整備	▼調布都市計画道路3・4・16号線(電力中央研究所前)の整備に係る用地取得及び工事		
	公共施設の有効活用	地域・地区センター改修等	▼野川地域センター改修工事設計		
		児童館整備等	▼北部児童館新築工事 ▼岩戸児童センター改修工事		
		学童クラブ整備等	▼東野川学童保育所改修工事設計 ▼第五小学校放課後クラブ新築工事		
		小学校改修等		▼一小児童増対策工事(給食室増築等工事) ▼三小小荷物専用昇降機改修工事 ▼三小・緑野小プール循環設備改修工事 ▼五小・和泉小プールシャワー温水化改修工事 ▼緑野小特別教室空調工事 ▼五小教室等整備工事 ▼和泉小外トイレ等改修工事設計	
			中学校改修等		▼一中外トイレ等改修工事設計 ▼二中特別教室空調工事設計 ▼二中配管老朽化調査 ▼三中プール等改修工事(循環設備含む) ▼四中プール等改修工事設計
				子育て・教育支援複合施設新設	▼子育て・教育支援複合施設新築工事実施設計 ▼教育研究所解体工事
				あいとびあセンター改修	▼あいとびあセンター改修工事
			西河原公民館改修等	▼西河原公民館改修工事 ▼制御盤・操作盤更新	
		狛江駅前三角地の利活用	▼メビウス∞えきまえ広場の開設		

プロジェクト	施策	事業名	新規・拡充した事業
② 安心で安全なまちづくりプロジェクト	地域の活動への支援	地域の防犯力向上	▼ながら見守りの推進 ▼自動通話録音機の貸与
		安心で安全なまちづくりの推進体制の構築	▼安心安全条例に規定する施策を推進するための体制の整備等 ▼安心安全に係る広報誌の作成・配布
		地域の防災力向上	▼自主防災組織の活動支援 ▼防災カレッジの開催 ▼都市農地保全支援プロジェクトを活用した防災兼用農業用井戸の設置
	道路修繕の計画的推進	安心・安全な道路整備	▼道路舗装の打換 《延長約1,459m》 ▼道路舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約527m》 ▼八幡通り整備に係る道路整備工事  ▼市道第10・17・114・119・131・132・133・308・645・686・765・766・803・807・808・844号線
	災害対応体制の整備	災害対応体制の整備	▼災害対策用備蓄品・備品の拡充 ▼デジタルサイネージの設置 ▼災害医療コーディネーターの設置 ▼避難場所標示板の設置拡大
		避難行動要支援者支援体制の構築	▼個別計画の策定
放射能対策の推進	放射線量の公表	▼空間放射線量測定器の貸出し	
③ 子どもプロジェクト支援	子どもの育ちの支援	自由な遊び場の提供	▼こども自由ひろばの暫定活用(5月末まで)
		保育園等の安定した運営	▼民営化保育園に対する委託費の支給(計2園) ▼私立認可保育園に対する委託費の支給(新設1園, 計11園) ▼小規模保育事業に対する給付費の給付(計3所) ▼家庭的保育事業に対する給付費の給付(1所) ▼認定こども園・幼稚園等特定教育・保育施設への施設型給付費等の給付 ▼保育従事職員宿舍借上げ補助金の交付 ▼保育所等賃借料補助金の交付
		保育受入れ体制の拡充	▼私立認可保育園の開園(1園)(定員90人) ▼平成29年度に開園した私立認可保育園の定員拡大(2園)(定員計40人増) ▼家庭福祉員による一時預かりの実施
		保育園の民営化	▼粕江市立保育園民営化検証委員会の設置及び検証報告書の策定
	子育て家庭の支援	情報収集の場づくり	▼子育てポータルサイトの運用
		経済的負担の軽減	▼私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金の交付 ▼認証保育所等入所児童保護者負担軽減補助金の交付
	新たな時代に即した学校教育の推進	学習しやすい環境づくり	▼通常の学級に在籍する発達障がいの生徒への支援体制としての中学校特別支援教室の実施 ▼教育支援センター機能強化モデル事業, いじめ対策・不登校支援等推進事業の実施 ▼小学校における自閉症・情緒障がい固定学級開設
		新たな時代に即した学校教育の推進	▼オンライン英会話授業の実施 ▼人型ロボットを活用したプログラミング教育の実施

プロジェクト	施策	事業名	新規・拡充した事業
④いたわりのあるまちづくりプロジェクト	外出しやすいまちづくり	ユニバーサルデザイン※ <sup>1</sup> の推進(ハード)	▼みんなにやさしい生活空間づくり推進事業補助金の交付
		外出手段の充実	▼こまバスの乗降調査結果を踏まえたサービス向上のための取組の検討
		安心・安全な道路整備(再掲)	▼道路舗装の打換 《延長約1,459m》 ▼道路舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約527m》 ▼八幡通り整備に係る道路整備工事 ▼市道第10・17・114・119・131・132・133・308・645・686・765・766・803・807・808・844号線
	社会参加への支援	地域の活動機会の確保	▼狛江市シルバー人材センター, 老人クラブ等の周知強化 ▼介護予防や生活支援に係る地域活動の担い手の確保に向けた働きかけ ▼総合事業の担い手確保に向けた認定ヘルパー研修等の開催
		高齢者の健康増進	▼はつらつ健康セミナーの実施 ▼地域包括支援センターの介護予防活動推進機能の強化 ▼介護予防手帳の作成及び手帳を活用した啓発強化 ▼民間事業者と連携・協力した健康増進の取組 ▼健康ポイント制度の試行実施 ▼住民主体の介護予防活動を行う団体の育成(2団体目)
	生活環境の整備	地域包括ケアシステム※ <sup>2</sup> の構築推進	▼機能強化型地域包括支援センター事業の実施 ▼地域包括ケアシステム構築に向けた新たな取組(MCS※ <sup>3</sup> の導入, 在宅医療介護連携相談支援事業の実施等) ▼認知症初期集中支援チームの運営 ▼生活支援体制整備事業の実施 ▼地域ケア会議の実施 ▼認知症カフェの開設に向けた支援 ▼医療・介護・地域資源ガイドブックの配布 ▼医療・介護・地域資源マップの運用
		総合的見守り体制の整備	▼新たなこまほっとシルバー相談室の設置 ▼見守りネットワーク会議の開催 ▼民間事業者との見守り協定の拡充 ▼認知症高齢者の新たな見守りシステムの導入の検討
		生活困窮者への自立支援	▼生活困窮者自立相談支援事業(自立相談支援, 住居確保給付金, 就労準備支援, 子どもの学習支援事業) ▼フードバンク狛江と連携した生活困窮者への緊急食糧支援の実施 ▼フードバンク事業への家賃助成 ▼居住支援協議会の設置に向けた準備
		災害時要援護者支援体制の構築	避難行動要支援者支援体制の構築(再掲) ▼個別計画の策定

プロジェクト	施策	事業名	新規・拡充した事業
⑤ にぎわいのまちプロジェクト「狛江」	商工業の活性化	新たな市場開拓	▼産業競争力強化法に基づく創業支援事業の実施
		にぎわいのある商店街	▼狛江カフェ散歩スタンプラリー事業の実施
	狛江ブランドの確立	狛江ブランド野菜の確立	▼視察研修会の実施
	まちの魅力を発信	特色ある地域文化の振興(音楽事業・絵手紙事業)	▼「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO」 <sup>※4</sup> 2018 プレフェス・ア・コマエ」の開催
		にぎわいのあるイベントの開催	▼こまえ初春まつりの開催 ▼こまえ桜まつりの開催
		まちの魅力づくり・魅力発信	▼都市計画公園整備に係る事業認可(土屋塚)・用地取得(白井塚)・測量(土屋塚)・設計(亀塚)・整備(猪方小川塚) ▼猪方小川塚古墳保存整備工事 ▼市内の史跡、古墳、旧景観等を繋ぐ散策ルートの検討 ▼東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けて、着物の着付け教室や造り帯教室等の実施
		多摩川の利活用の推進	▼ドッグラン試験運用・暫定運用及び本格実施の検討 ▼駐車場試験運用による設置及び本格実施の検討
地域スポーツの振興	スポーツ事業の充実	▼多摩川流域自治体交流イベントラリーの開催 ▼多摩川流域郷土芸能フェスティバルの開催(市長会助成金活用事業) ▼多摩川流域物産展の開催(市長会助成金活用事業) ▼ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けて、国分寺市との連携によるノルディックウォーキングやボッチャ体験イベント等の実施(市長会助成金活用事業)	
		▼障がい者スポーツの体験・普及事業の実施 ▼各校が作成したオリンピック・パラリンピックカレンダーに基づいたオリンピック・パラリンピック教育の推進 ▼プロ選手等による少年少女スポーツ教室の実施	

- ※1 ユニバーサルデザイン：「ユニバーサル」＝「すべての」と「デザイン」＝「計画・設計する」を組み合わせている。すべての人を考慮して計画・設計することを語源にしており、年齢、性別、障がい等、様々な人を考慮して、はじめからできるだけすべての人が利用しやすいまち、施設、製品(モノ・道具)、環境、サービス等を創造しようとする考え方をいう。
- ※2 地域包括ケアシステム：高齢者が可能な限り住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられるよう「介護・予防・医療・生活支援・住まい」が一体的かつ切れ目なく提供されるシステム
- ※3 MCS：医師や看護師等の医療職、介護事業者等の福祉職、本人やその家族等がSNSでつながり、リアルタイムで本人支援のための情報共有や連絡体制を整えることができる取組
- ※4 ラ・フォル・ジュルネ TOKYO：フランスのナントで開催されているラ・フォル・ジュルネの日本版で「一流の演奏を低料金で提供し、明日のクラシック音楽の新しい聴衆を開拓する」というコンセプトのもと開催される、単一のものとしては日本最大級の音楽祭

## (2) 後期基本計画の指標に係る進捗管理

### ①重点プロジェクト

実行プラン(進捗管理 平成30年度版)では、後期基本計画の重点プロジェクトに係る指標について、平成30年度の目標を定めており、その目標の達成に向けて取り組んだ結果、平成31年4月1日時点の値(平成30年度進捗状況)は以下のとおりとなりました。

#### 重点プロジェクト① まちづくり推進プロジェクト

No.	指標(単位)	計画当初値 (H23年度)	H30年度 目標	H31.4.1 時点の値	計画当初 目標値 (H31年度)
1	公共施設整備計画による改修等の事業の進捗率(%)	—	88.89	87.04	100

#### 重点プロジェクト② 安心で安全なまちづくりプロジェクト

No.	指標(単位)	計画当初値 (H23年度)	H30年度 目標	H31.4.1 時点の値	計画当初 目標値 (H31年度)
1	避難所運営協議会設置数(件)(累計)	2	13	12	13
2	市内刑法犯認知件数のうち、窃盗犯・粗暴犯・その他の合計件数(件)	740 (H22)	400 (H30)	378 (H30)	640 (H31)
3	修繕を行った道路の延長(m)	—	9,769 (累計)	9,802 (累計)	18,000 (累計)
4	昨年1年間に防災に関する催しに参加したことがある市民の割合(%)	18.7	28.0	16.8	30.0

#### 重点プロジェクト③ 子ども・子育て支援プロジェクト

No.	指標(単位)	計画当初値 (H23年度)	H30年度 目標	H31.4.1 時点の値	計画当初 目標値 (H31年度)
1	保育サービスの提供率(%)	92.4 (H24.4.1)	・認可保育所の新設及び既存園の定員拡大等により受入定員を拡充し、保育サービス提供率を向上する。	99.7	100 (H32.4.1)
2	子育てひろば年間利用者数(人)	25,016	26,300	25,827	26,300
3	全世帯に対する子育て世帯の割合(%)	14.7 (H24.3.1)	15.2 (H31.3.1)	15.3 (H31.3.1)	14.7 (H32.3.1)
4	授業でICT機器を活用している教員の割合(%)	59.2	99.0	100	100

重点プロジェクト④ いたわりのあるまちづくりプロジェクト

No.	指標(単位)	計画当初値 (H23年度)	H30年度 目標	H31.4.1 時点の値	計画当初 目標値 (H31年度)
1	市内の計画相談支援サービス実施(サービス利用計画作成)事業所数(事業所)	3	・相談支援事業所数の増 ・既存の事業所のサービス利用等計画の作成受入数の増及び相談支援の内容の充実	3	5
2	経済的自立により生活保護を廃止した世帯の数(世帯)	25	・計画的な定期訪問等により、世帯の状況を的確に把握し、寄り添った支援を継続的に実施することにより、経済的自立を目指す。	27	50
3	施設サービス・地域密着型サービス(グループホーム・小規模多機能)等の整備施設数	—	・地域密着型サービスの利用を促進していく。	3	今後の介護保険事業計画に基づく施設数(3)
4	災害時要援護者支援組織設立箇所数(箇所)(累計)	1	・町会、自治会等に継続して働きかけを行う。	10	20

重点プロジェクト⑤ にぎわいのまち「狛江」プロジェクト

No.	指標(単位)	計画当初値 (H23年度)	H30年度 目標	H31.4.1 時点の値	計画当初 目標値 (H31年度)
1	新規開発融資制度あっ旋件数(件)(累計)	—	・件数が伸びなかったため、広報やホームページ等による周知を図るとともに、金融機関や商工会等に周知の協力を依頼する。	1	21
2	狛江ブランド野菜 <sup>※</sup> 生産農家数(軒)(累計)	—	23	22	3
3	週に1回以上の頻度でスポーツ活動をしている市民の割合(%)	38.5	・各種スポーツ教室等の開催や新設した元和泉市民運動ひろばの利用促進を図ることにより、スポーツを身近に親しむ気運を醸成する。	41.2	50.0

※現在は、「狛江ブランド農産物」に名称を変更

## ②個別施策

個別施策の指標に係る平成31年4月1日時点の値(平成30年度進捗状況)及び平成31年度の目標は、以下のとおりです。

	No.	指標(単位)	計画当初値 (H23年度)	H31. 4. 1 時点の値	目指す 方向性	H31年度目標 (指標の値や取組内容)
I - i まちづくり	1	まちづくり協議会等の設置件数(件)	5	9	↗	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりに関する活動に取り組みやすくするため、条例の改正を行った。活動内容により、まちづくりグループ、地区まちづくり協議会、テーマ型まちづくり協議会のいずれかを選択できることとした。</li> <li>制度の周知を図り、新たなグループや協議会の設立を目指す。</li> </ul>
	2	耐震性能が確保された住宅に住んでいる市民の割合(%)	59.0	77.6	↗	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震化に向けた周知(木造住宅耐震相談員派遣業務委託、マンション管理セミナー講師派遣業務委託等)</li> <li>旧耐震基準の木造住宅等への耐震化等助成制度の周知</li> <li>【耐震啓発戸別訪問】2,400件</li> <li>耐震診断、耐震改修、分譲マンションの耐震診断等助成制度の活用推進</li> <li>【木造住宅耐震アドバイザー】40件</li> <li>【木造住宅耐震診断】30件</li> <li>【木造住宅耐震診断改修】10件</li> <li>【分譲マンション耐震アドバイザー】5件</li> <li>【分譲マンション耐震診断】1件</li> </ul>
I - ii 交通	3	放置自転車の年間撤去台数(台)	2,408	401	↘	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路利用者の通行障害防止のため、放置自転車禁止区域の見直しを行い、放置自転車減少の推進を図る。</li> </ul>
	4	市内交通事故発生件数(件)	211	79 (H30.12末)	↘	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車に関与する交通事故減少に向け、自転車ネットワーク計画に基づく市道上への自転車ナビマークの設置路線等の検討を行う。</li> <li>警視庁等と協力し、市内3か所目のゾーン30の設置を目指す。</li> </ul>
II - i 市民交流	5	町会・自治会未整備地区の面積割合(%)	22.8	9.2	↘	<ul style="list-style-type: none"> <li>狛江市町会・自治会連合会と連携し、未整備地区への町会の設立に向けた働きかけと加入促進に向けた取組の検討</li> </ul>
II - ii 市民文化	6	昨年1年間に文化・芸術活動に触れる機会のあった市民の割合(%)	55.8	57.1	↗	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化・芸術拠点としてのエコルマホールの自主事業の充実、地域文化の更なる醸成・成熟に向けた取組</li> <li>市民活動・生活情報誌「わっこ」及び生涯学習情報サイト「こまなび電子版」を通じた生涯学習活動への参加促進</li> </ul>
	7	エコルマホール稼働率(%)	58.1	60.8	↗	<ul style="list-style-type: none"> <li>【平成31年度目標値63.2%】</li> <li>自主事業と貸館事業のバランスを考慮した上での稼働率の向上及び指定管理者事業への広報等の支援</li> </ul>
II - iii 地域振興	8	日頃から狛江産の野菜を食べている市民の割合(%)	21.4	14.4	↗	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京都及びJAとも連携し、狛江ブランド農産物の定着を図るため、各種イベントでの直売等による周知を行う。</li> </ul>
	9	消費生活相談の相談件数(件)	341	569	↘	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年は減少傾向にあったが、ハガキや封書による法務省等を騙る詐欺の問い合わせ等が増えたため、引き続き事例集の配布やまなび講座を通じた注意喚起を行う。</li> </ul>

	No.	指標(単位)	計画当初値 (H23年度)	H31.4.1 時点の値	目指す 方向性	H31年度目標 (指標の値や取組内容)
Ⅱ－Ⅳ 生涯学習	10	図書館の利用率(%)	19.1	16.0	↗	・利用者数としてはほぼ横ばいの状況であるが、人口増に伴い、利用率としては若干減少している。そのため、引き続き市民課で転入者に対し図書館利用案内を配付するとともに、ブックスタート、セカンドブック、サードブック事業においても利用案内を配付し、全ての世代の利用を促進する。
	11	スポーツ大会参加者数(人)	5,467	4,909	↗	・広報活動を強化し、引き続き種目の検討を行うとともに、ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックとの相乗効果による参加者増を図る。
	12	市の歴史や伝統に関心を持ったり、見聞きたことのある市民の割合(%)	57.6	65.2	↗	・猪方小川塚古墳の保存整備を進めるとともに、歴史・文化財に関連する講座・文化財めぐり、小学校への出前講座、古民家園における体験学習等を通じて、市民の関心度向上に努める。
Ⅱ－Ⅴ 防災・防犯	13	自然災害に対して何らかの備えをしている市民の割合(%)	60.6	64.9	↗	・安心安全啓発機関紙「安心安全通信」の発行や、気軽に防災知識を習得できる機会を提供する「防災カレッジ」の開催等により、市民の防災意識の向上に努める。
	14	耐震化していない公共施設数(施設)	12	0	↘	・教育研究所解体工事完了をもって、公共施設の耐震化は完了した。
	15	空き巣・ひったくり・振り込め詐欺などの犯罪に対して何らかの対策をとったり、心がけていることがある市民の割合(%)	59.6	58.1	↗	・安心安全啓発機関紙「安心安全通信」の発行や、調布警察署と連携した特殊詐欺被害防止に向けた取組等により、市民の防犯意識の向上に努める。
Ⅲ－ⅰ 子育て	16	認可保育所受入定員数(人)	920	1,779	↗	・新設認可保育園(1園)の整備による受入定員の拡大(90人)
	17	子ども家庭支援センターでの相談受理事件数(件)	94	201	↗	・子育てひろば等での声かけを継続して行い、引き続き相談しやすく、ハードルの低い相談体制作りや周知に努めていく。 ・次年度開設予定の子育て・教育支援複合施設の総合相談機能につなげる。
	18	ファミリー・サポート・センター事業会員数(人)	1,042	1,345	↗	・広報等での周知、窓口による案内の実施
Ⅲ－ⅱ 青少年	19	児童館・児童センターの年間利用者数(人)	31,728	20,575	↗	・学童クラブ児童と一般来館児が共存しながら、利用しやすい環境整備に努めるとともに、工夫したプログラムを実施していく。
	20	学童クラブ入所・入会者数(人)	448	664	↗	待機児対策検討報告書～学童クラブ編～に基づき、学童クラブの待機児解消に向けた整備を行う。
Ⅲ－ⅲ 学校教育	21	特別支援教室を設置している学校数(校)	0	小学校6校 中学校4校	↗	・全校実施済み
	22	学校安全ボランティア登録者数(人)	170	184	↗	・募集強化月間 ・日本一安心で安全なまち推進キャラクターである守助セット(キャップ・ベスト・横断旗)の配付
	23	非構造部材耐震化学校数(校)	0	校舎0 屋体10	↗	・引き続き、校舎の非構造部材の耐震化を進める。
	24	空調設備を設置している教室数(室)	265	308	↗	309

	No.	指標(単位)	計画当初値 (H23年度)	H31.4.1 時点の値	目指す 方向性	H31年度目標 (指標の値や取組内容)
IV-i 地域福祉	25	笑顔サービス協力会 員数(人)	105	85	↗	・利用会員、協力会員双方のニーズを踏まえて、サービス内容の見直しを行う。
	26	民間施設ユニバーサル デザイン推進事業 補助 <sup>※</sup> 件数(件)	0	4	↗	・これまでの補助実績をモデルケースとした分かりやすい周知チラシを商工会や金融機関等に配置することで、更なる活用の推進を図る。

※平成27年度に「みんなにやさしい生活空間づくり推進事業補助金」に名称を変更

IV-ii 高齢者福祉	27	高齢者に対する総合 相談事業相談件数 (件)	3,454	8,037	↗	・継続的な市・包括・関係機関との役割分担と協働体制の構築に努め、支援が必要な方への適切な支援を行う。
	28	日頃から地域の行事 や活動に参加したり、 他の人と触れあ う機会のある高齢者 の割合(%)	51.9	41.1	↗	・住民主体の介護予防活動の拡充や介護ボランティアポイント事業の試行実施、シルバー人材センターや老人クラブ、その他地域活動の情報提供等により地域で活動する高齢者の増加を図る。
	29	特定高齢者の介護予 防事業参加率(%)	10	—	↗	・市民が介護予防活動を行う機会を増やすため、市の介護予防事業の多様化を図るとともに、地域で行われる住民主体の介護予防活動を拡充することで、介護予防に関わる市民の増加を図る。

※No.29については、介護保険制度の改正により制度上「特定高齢者」という考え方がなくなったため、特定高齢者を抽出する取組も廃止となり、指標の算出が不可能となった。

IV-iii 障がい者福祉	30	障がい者の支援に関 する相談件数(件)	4,454	7,245	↗	・ワンストップの相談支援体制の構築を継続する。関係機関等との定期的な情報共有により複層的な問題に対し、それぞれ適切な機関につなぎ、連携して支援に取り組む。
	31	外出支援サービス (移動支援)利用時間 数(時間)	6,971	10,724	↗	13,300時間/年 ・知的障がい者移動支援従業者研修を実施し、支援者の養成とサービスの向上を図る。
	32	新たに就労した障が い者の人数(人)	8	33	↗	・職場見学や実習の機会の提供、保護者や支援者及び企業に向けて、障がい者就労への周知・啓発のための説明会を実施し、就労数の増加を目指す。また、企業への訪問等により、職場開拓と現在就労している障がい者及び雇用している企業に向けて、職場定着支援の充実を図る。
IV-iv 生活福祉	33	生活保護受給世帯の うち就労者のいる世 帯の割合(65歳以上 の方のみの世帯を除 く)(%)	71.0	63.2	↗	・計画的な定期訪問等により、世帯の状況を的確に把握し、寄り添った支援を継続的に実施することにより、各ケースに応じた就労支援につなげる。
	34	生活保護受給世帯の 小・中学生のうち、 学力向上や進学に関 する支援を受けてい る人の割合(%)	0	40.0	↗	・計画的な定期訪問等により、世帯の状況を的確に把握し、生活困窮者自立支援制度における子どもの学習支援等の学力向上や進学に関する支援につなげる。

	No.	指標(単位)	計画当初値 (H23年度)	H31.4.1 時点の値	目指す 方向性	H31年度目標 (指標の値や取組内容)
IV - v 保健・医療	35	食育関連事業の参加者数(人)	144	482	↗	・平成29年3月策定の狛江市食育推進計画(第2次)に基づき、料理教室や講習会等を実施する。
	36	国民健康保険特定健康診査受診率(%)	42.6	50.5	↗	・54.0%(狛江市特定健康診査等実施計画)
	37	健康増進事業の参加者数(人)	13,319	14,400	↗	・更に周知活動を拡大し、参加者を増やす。
	38	かかりつけ医がいる市民の割合(%)	70.8	70.9	↗	・市内医療機関等を掲載した医療・介護・地域資源マップシステムの普及
	39	国民健康保険被保険者1人当たり年間医療費(円)	280,530	327,832	→	・ジェネリック医薬品差額通知、重複・頻回受診者に対する訪問指導の実施 ・糖尿病性腎症重症化予防に向けた保健指導、健診異常値放置者に対する受診勧奨の実施 ・柔道整復師施術の療養費の適正化に向けた二次点検の実施 ・特定健診受診者拡大のための周知活動 ・若年層に向けたセルフ健康チェックサービスの実施
V - i 自然環境	40	多摩川・野川対象のイベント等の参加者数(人)	5,783	2,136 (多摩川統一清掃) 2,692 (その他)	↗	・水辺の楽校、多摩川統一清掃、野川美化清掃の実施 ・野川、多摩川を対象とした生きもの調査の実施 ・多摩川外来種対策としてアレチウリ駆除イベントの実施及び市民に対する周知・啓発
	41	雨水管渠の整備率(%)	69.0	77.8	↗	78.1
	42	雨水浸透ます設置基数(基)	3,547 (累計)	8,735 (累計)	↗	8,915 (累計)
	43	樹林地・都市公園・児童遊園の合計面積(m <sup>2</sup> )	121,310	126,207	↗	・国・都の補助金等の調査・研究
V - ii 循環型社会	44	市民1人当たりの年間ごみ排出量(kg/年)	274.81	241.75	↘	・講習会の開催により小型生ごみ処理容器「キエーロ・ミニ」の普及を図る。こまeco通信等を活用して、4R推進と分別の徹底による適正排出を進め、更なるごみ排出量の削減と資源化率の向上に取り組む。
	45	ごみの資源化率(%)	37.7	37.3	↗	・こまeco通信や施設見学の機会を活用し、資源物や発火物等の適正排出の促進を啓発する。特に充電式電池を使用する小型家電の適正排出の促進を啓発する。
	46	資源物の資源化量のうち、集団回収分が占める割合(%)	23.6	22.7	↗	・新築集合住宅への集団回収開始の勧奨を行う。既に実施している団体へは引き続き支援を継続する。
V - iii 環境保全	47	市内の年間二酸化炭素排出量(t/年)	115,256	—*	↘	・家庭、事業者等への省エネルギー機器の導入や再生可能エネルギーの活用に向けた周知啓発 ・取り組みやすい省エネ行動の情報提供
	48	市内の太陽光発電設備の累計設置数(軒)	317	—*	↗	・地球温暖化対策住宅用設備設置助成金交付制度を活用した太陽光発電システム・HEMSの設置促進

※No.47・48については、電力自由化による電気事業者の多様化に伴い、指標の算出が不可能となった。

登録番号(刊行物番号)

H31-17

狛江市実行プラン  
(進捗管理 平成31年度版)

令和元年6月発行

発行	狛江市
編集	企画財政部 政策室 狛江市和泉本町一丁目1番5号 電話 03 (3430) 1111
印刷	庁内印刷
頒布価格	20円